

令和4年度(令和3年度実施事業分)主要事業評価シート						No.	30-12																																							
PDCA	主要事業名	学校給食調理委託事業	部課名	学校教育課 (学校給食センター)	担当 内線等	杉本 28-2461																																								
P 総合計画との関係性と予算根拠	総合計画： 1 - 1 - 3 単位施策： 義務教育 全体事業期間： 平成 17 年度 ~ 全体事業費等： 144,540 千円 会計 一般会計 歳出科目 09.06.03.02.50 3か年実施計画（当該年度事業費等）： 144,540 千円																																													
	事業概要等	事業概要： 学校給食の中心的な業務である調理業務を民間委託することにより、効率的な運営を図る。学校給食を取り巻く最新の動向やその他、必要な情報提供を適時行うことで委託業者の能力の底上げを図る。																																												
		事業目的： 調理業務に係る経費を削減するとともに、高度な知識・技術を有する専門業者による安心安全な学校給食の提供を目的とする。																																												
		事業内容： 調理業務を民間委託する。調理方法・衛生管理上の注意事項や事故再発防止策等について、委託業者と綿密な打合せを行う。																																												
		問題点・異物混入事故は、無くなっていないため、委託業者への監理・指導をより一層強化していく必要がある。																																												
	予算額	主要事業とする理由																																												
	144,540 千円	調理業務は、学校給食の中心的な業務であり、事業費も大きいため。																																												
	財源内訳	得られる成果																																												
	市費	調理業務に係る経費を削減できることに加え、委託業者との打合せを綿密かつ継続的に行うことで、より安心安全な学校給食を提供することができる。																																												
	144,540 千円	<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">目標値や目指すべき状態</th> <th>令和元年度</th> <th>令和2年度</th> <th>令和3年度</th> <th>単位</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">異物混入事故件数</td> <td>実績値</td> <td>11</td> <td>13</td> <td>—</td> <td>件</td> </tr> <tr> <td>目標値</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>件</td> </tr> <tr> <td rowspan="2"></td> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">その他</td> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>						目標値や目指すべき状態		令和元年度	令和2年度	令和3年度	単位	異物混入事故件数	実績値	11	13	—	件	目標値	0	0	0	件		実績値					目標値					その他	実績値					目標値				
	目標値や目指すべき状態		令和元年度	令和2年度	令和3年度	単位																																								
	異物混入事故件数	実績値	11	13	—	件																																								
		目標値	0	0	0	件																																								
		実績値																																												
		目標値																																												
その他	実績値																																													
	目標値																																													
国費	0 千円																																													
県費	0 千円																																													
その他	0 千円																																													
D 値得られた成果と実績	決算額	得られた成果																																												
	144,540 千円	民間委託することで、効率と品質を両立した調理業務を遂行することができた。																																												
		<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">成果指標</th> <th>令和3年度</th> <th>単位</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">異物混入事故件数</td> <td>実績値</td> <td>10</td> <td>件</td> </tr> <tr> <td>目標値</td> <td>0</td> <td>件</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>						成果指標		令和3年度	単位	異物混入事故件数	実績値	10	件	目標値	0	件																												
	成果指標		令和3年度	単位																																										
	異物混入事故件数	実績値	10	件																																										
		目標値	0	件																																										
	C 課題の整理	事業の評価・課題	B																																											
			委託業者に対する指導を徹底して行うとともに、異物混入させないための改善を図るよう作業手順等の見直しなどを委託業者に求めた。また、調理の段階での発見に注力することで、学校で発見される異物混入事故件数を減少させることができた。今後も引き続き、委託業者への指導を徹底し、再発防止を図っていく。																																											
改善推進																																														
今後、委託業者との綿密な打合せを重ね、引き続き異物混入等の原因究明と対策について徹底するよう指導し、異物混入の未然防止を図り、安心安全な給食を提供していく。																																														
A 今後課題の解決に向けた	観点別評価	必要性		有効性		効率性																																								
		①市の関与の妥当性	妥当	④上位施策への貢献	大きい	⑦コスト削減余地	ない																																							
		②市民ニーズ	高い	⑤成果向上の余地	ある	⑧受益者負担適正化余地	—																																							
		③休廃止の影響	大きい	⑥類似事業の有無	ない																																									

目標項目（予算計上時に作成）
 予算見積書で活用

評価項目（決算時に作成）
 主要施策の成果報告書で活用